

令和6年10月15日

釧路信用組合

第17回経営審査会議の概要について

当組合では、外部有識者から経営全般にかかる助言・提言を受け、経営の客観性・透明性を確保し、コーポレート・ガバナンスを強化するため、理事会の諮問機関として、外部有識者で構成される「経営審査会議」を設置しております。

今般、第17回経営審査会議を開催致しましたので、その概要につきまして、下記の通り、ご報告させていただきます。

記

1. 日時 令和6年9月4日（水） 15時～16時15分

2. 場所 釧路信用組合 本店4階 役員会議室

3. 出席者 （経営審査委員）

尾崎 泰文	釧路公立大学経済学部 教授
簗島 弘幸	稲澤法律事務所 弁護士
清水 政秀	釧路商工会議所 事務局長

（事務局）

忠村 浩志	理事長
河西 豊彰	常務理事
吉村 知彦	常勤監事
西尾 浩隆	総務部長

4. 事務局からの資料説明要旨

令和5年度決算状況、第四次経営強化計画の履行状況及び令和6年度収支計画、現在の収支状況について説明しました。

経営全般についての意見交換

(1) 出席者から頂いた助言・提言等

- 金利の上昇傾向が、顧客の業績や社会情勢に中長期的にどのような影響を与えていくかを検討し、業務に取り込んでほしい。
- 金融機関職員の目利き力や仕事に対するモチベーションと研修制度や資格取得制度の充実度合いに強い相関関係があり、積極的な体制整備に取り組んでほしい。
- 生産性向上に向けた DX の取り組みに若手職員の意見も取り入れ、他金融機関との差別化や優位性の確立を図り、顧客の増加を目指してほしい。

(2) 忠村理事長からの回答

多くの貴重な意見いただき感謝申し上げます。
ご指摘いただいた意見は、今後の業務運営に反映させていきたいと思えます。
ありがとうございました。

以 上